

# 船越・田の浜、小谷鳥地区

# 高台団地造成工事に着工

東日本大震災を受けて整備される高台住宅団地の造成工事に係る請負契約の締結を可決しました。高台住宅団地の造成工事契約締結は、織笠地区に続き、3地区目です。

■船越・田の浜地区第1団地の新設工事

▽工期 平成25年12月16日～28年3月31日

▽金額 8億9607万6千円

▽請負業者 ㈱銭高組・小野新建設㈱特定共同企業体

▽宅地 116戸（災害公営住宅を含む）

■船越・田の浜第2・5～8団地、浦の浜田の浜線新設工事

▽工期 平成25年12月16日～28年3月31日

▽金額 31億3092万円

▽請負業者 ㈱奥村組・(有)港建設・㈱阿部組特定共同企業体

▽宅地 計108戸（災害公営住宅を含む）

■小谷鳥地区の団地・道路新設工事

▽工期 平成25年12月16日～26年7月31日

▽金額 1億1340万円

▽請負業者 奥井建設株式会社東北本社

▽宅地 4戸

主な質疑は次のとおりです。

**問** 船越・田の浜地区の住宅再建に関する意向調査のスケジュールは、また、高台住宅団地の戸数の決定時期は。

**阿部建設課長** 26年になつたら住宅団地の標準的な価格を提示し、最終的な意向を確認する予定である。26年3月末まで

に戸数を決定したい。

坪の3種類で整備する。被災時に居住、所有していた土地の面積を基準とし、希望を聞きながら面積を決定する。

**問** 船越・田の浜地区全体の高台団地への移転希望者は、現時点でどの程度か。

**沼崎復興推進課長** これまで実施した意向調査を踏まえ、224戸程度と考えている。

**問** 土地の引き渡しの時期は工期終了後か。整備が完了した土地から順次引き渡すのか。

**阿部建設課長** 道路や上下水道等の整備も必要であることから、住宅を建てられるようになった団地ごとに引き渡す考えである。

## 請願

TPP交渉に関する請願

↓ 継続審査

▽請願者

岩手県漁民組合 蔵 徳平

▽請願の趣旨 TPPは国民生活に影響を及ぼし、ISD条項は国家主権を揺るがしかねない問題がある。TPP交渉の内容を国民に示すこと、交渉からの撤退を求める意見書を政府関係機関に提出してほしい。

▽紹介議員 木村 洋子

▽付託委員会 産業建設常任委員会

## 意見書

海外産カキ・ホタテ等2枚貝の種苗等への対応に関する意見書

↓ 原案可決・関係機関へ意見書を送付

▽提出議員 豊間根 信

▽意見書の概要 海外産病原体による三陸沿岸の二枚貝の感染が危ぶまれている。三陸沿岸の養殖漁業を守るため、海外産種苗等に対する法的規制や防疫体制を速やかに整備し、病原体感染の脅威について、漁業関係者に対し一層の周知徹底を図るよう要請する。



今までお世話になったスクールバス

■スクールの購入数量 4台(60人乗り)  
▽金額 8316万円  
▽購入先 いすゞ自動車 東北株式会社岩手支社 宮古営業所



造成中の船越・田の浜地区の高台住宅団地用地